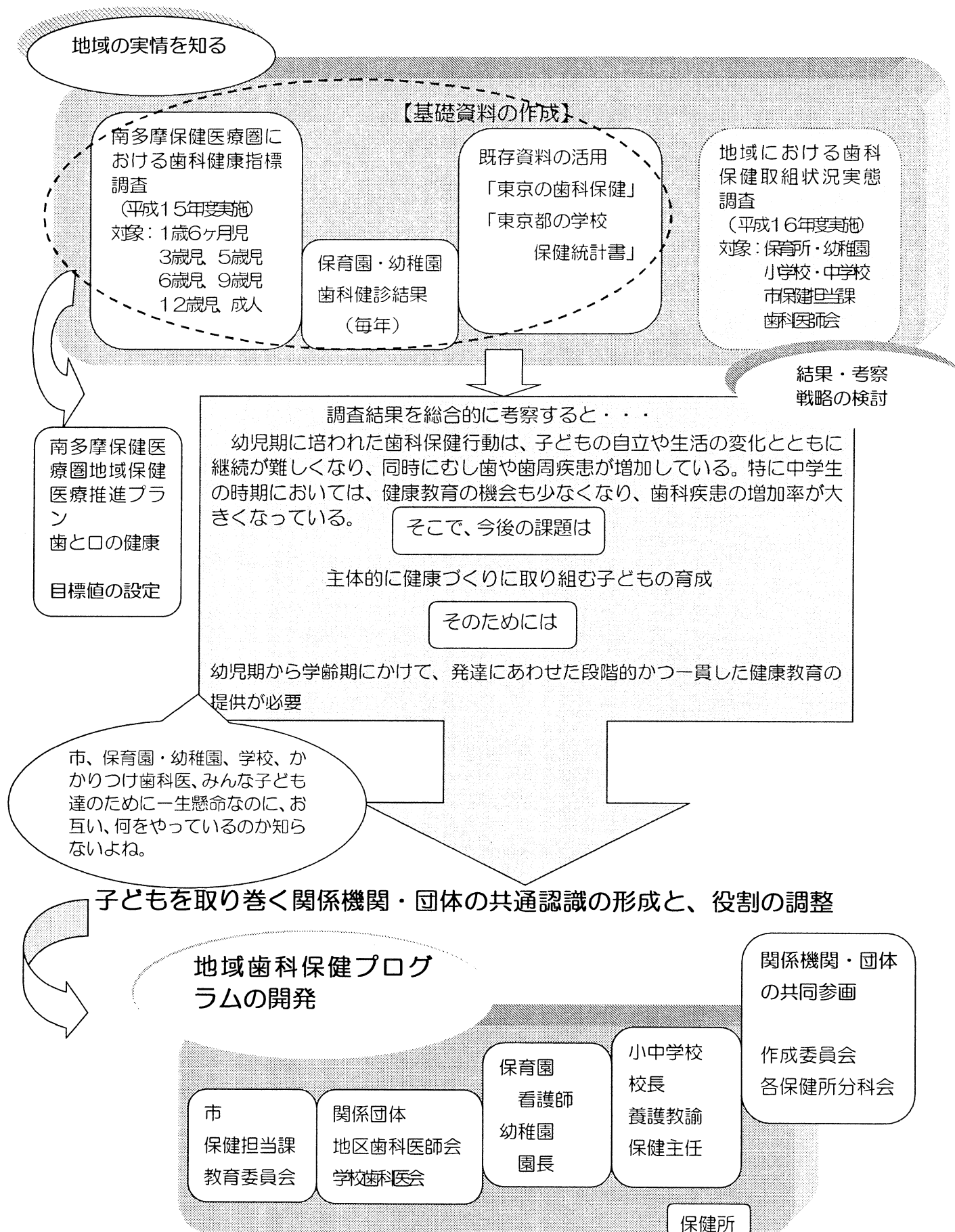
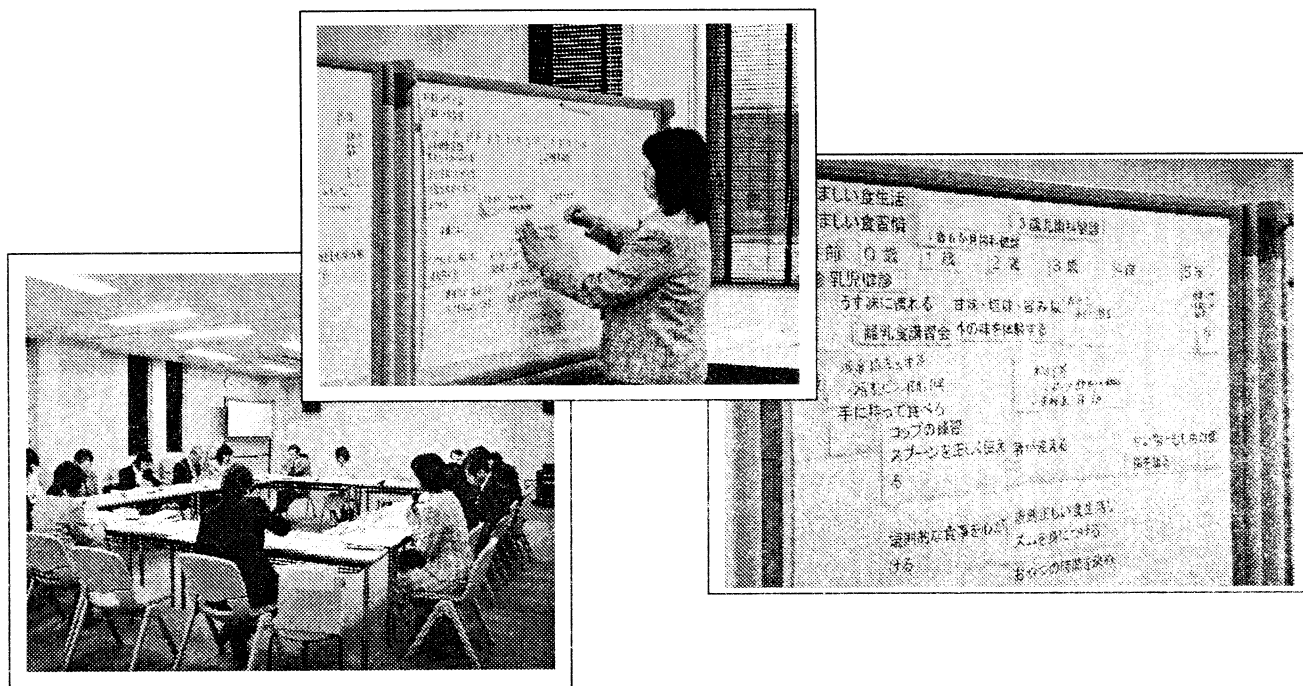


幼児期から学齢期の歯と口の健康づくり ～地域歯科保健プログラムの開発～	
南多摩保健医療圏	
実施年度	開始 平成16年度 終了予定 平成17年度
背景	南多摩保健医療圏歯科健康指標調査(平成15年)による圏域住民の歯科保健行動の特徴として、幼児期や小学校低学年時期の健康習慣は子どもが主体的に自分の健康管理を行うようになる小学校高学年や中学生の時期まで十分に継続されていない実態があった。そして、この時期、生涯使う永久歯のう蝕有病者率や歯周疾患の有病者率が着実に増加している。また、3歳児歯科健康診査の結果、将来むし歯の多発が予測される「むし歯多発傾向児」が約6%存在していた。子どもに対する歯科保健対策の現状としては、子どもを取り巻くそれぞれの機関が取り組んでいるにも関わらず、連携が十分とはいえず、系統的に実施されていない。そのため、関係機関、団体からも連携体制の構築が強く望まれている。
目標	○全体目標：子どもが主体的に自分の健康管理に取り組むための知識、技術を身につけ、健康観を醸成するための地域の環境づくりを行うことを目的に、歯科保健の分野からの取組として、子どもを取り巻く関係機関・関係団体の共通認識を形成し、ネットワークを可能とする地域歯科保健プログラムを開発する。さらに、プログラムの運用、検証の過程を通じ、保護者を含めた住民への普及啓発を図り、地域住民の生涯にわたる歯と口の健康につながる歯科保健の展開をめざす。 ○16年度目標：南多摩保健医療圏歯科健康指標調査結果の詳細分析と各機関・団体の歯科保健取組状況実態調査を行う。さらに、歯科保健プログラム作成委員会(拡大PT)を組織し、地域で活用できる歯科保健プログラムの素案を作成する。
事業内容	○歯科健康指標調査(平成15年度)の解析 調査結果を解析して歯科健康指標調査報告書を作成し、関係機関・団体に配布する。 ○各機関・団体における歯科保健取組状況についての実態調査(5市) 圏域5市の保育所・幼稚園・小学校・中学校における歯科保健取組状況実態調査を行うとともに、市、地区歯科医師会、学校歯科医会の事業をまとめ、地域全体の歯科保健取組状況を明らかにする。 ○研修会の開催(5回) 幼稚園職員・保育所職員、小学校養護教諭を対象に研修会を行い、目標の確認、共通認識の形成を図る。 ○関係機関・団体からなる地域歯科保健プログラム作成委員会の設置、各ライフステージにおける各機関・団体の取組のプログラム化(5回) 圏域5市の健康課、教育委員会、保育所、幼稚園、小学校、中学校の代表、歯科医師会、学校歯科医会代表と所内PTで作成委員会を設置し、それぞれの取組を調整しながら、プログラムの素案を作成する。 ○リーフレットの作成 17年度プログラム運用のための媒体として、中学生用普及啓発リーフレットを作成する。
評価	○歯科健康指標調査(平成15年度)結果の解析・地域における歯科保健取組状況実態調査 歯科健康指標調査報告書の配布や、地域における歯科保健取組状況実態調査結果を研修会等で周知することにより、地域の状況について、関係機関・団体における共通認識の形成ができた。また、作成委員会メンバーの中では、両調査結果をもとに、それぞれの取組の課題を認識することができた。 ○地域歯科保健プログラム作成委員会の設置、プログラムの素案作成 圏域5市の関係機関・団体を含めて、作成委員会を構成することにより、圏域全体の状況がわかり、適切な役割分担、調整を行いつつ、圏域5市全てにおいて実践可能なプログラムの素案を作成することができた。また、この作業を通じて、関係機関、団体の歯科に対する関心を高めることができた。
問い合わせ先	南多摩保健所 企画調整課 企画調整係 電 話 042-371-7661 ファクシミリ 042-375-6697 E-Mail S0000344@section.metro.tokyo.jp

1 事業の展開





地域歯科保健プログラム素案づくり

プログラム運用の基盤づくり

作成メンバー＝利用者と保健所
が一体となった普及啓発

プログラム推進の
ための媒体として
中学生向けリーフ
レットを作成

保育園・幼稚園
歯科保健研修会
の開催

養護教諭部会・
学校歯科医会懇
談会への参加

歯科保健研修会
の開催
(地域の養護教
諭部会との共催)

歯科医師会・学
校各種会議へ
の参加

● 調査結果報告 ● 共通認識の形成 ● プログラム作成の進捗状況報告 ● 意見収集

2 地域における歯科保健取組状況実態調査

(1) 目的：地域の各機関・団体などの歯科保健に関する取組状況を調査し、実態を整理することにより、効果的な役割分担を図り、子ども達の歯と口の健康づくりを推進する。

(2) 調査対象：市保健担当部署、保育所、幼稚園、小学校、中学校、歯科医師会、学校歯科医会

(3) 保育所・幼稚園・小学校・中学校の調査内容

① 歯科健診の実施状況 ② 歯科健康教育等の取組状況（内容・時期・日常の取組、担当者など）③ 歯科保健に関して取り組んでいる組織（学校のみ）④ 保健所、市などの行政、歯科医師会などに望むこと

(4) 調査方法：① 保育所・幼稚園については、保育所・幼稚園歯科健診結果調査と同時実施

② 小学校・中学校については、各市の教育委員会と調整のうえ、各市小学校・中学校の保健主任または養護教諭に回答を依頼する。

③ 市保健担当部署、歯科医師会、学校歯科医会には聞き取り調査をする。

(5) 調査結果抜粋

